

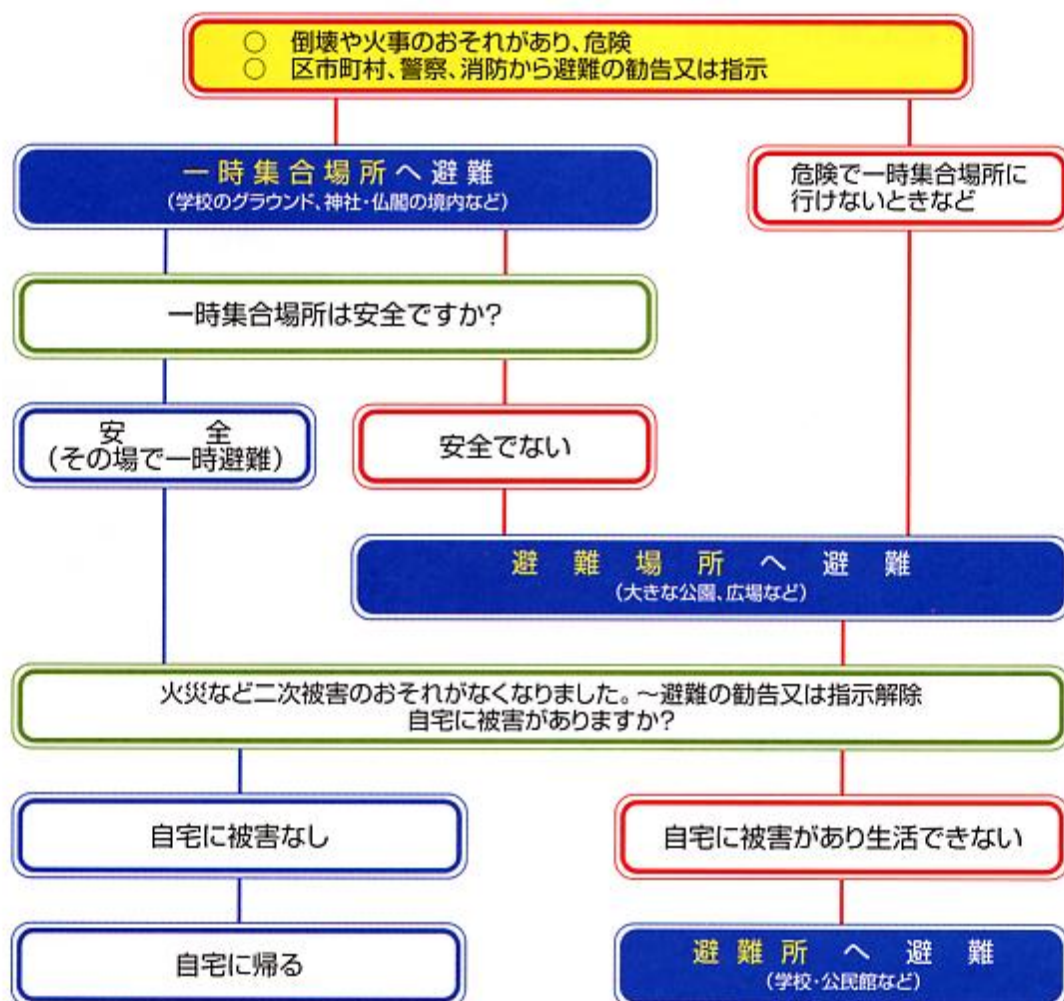
避難するときは

避難の場所

- 一時集合場所 ……避難場所へ避難する前に、避難者が一時的に集合して様子を見る場所をいいます(学校のグラウンド、神社・仏閣の境内など)。
- 避難場所 ……火災などの危険から、避難者の生命を保護するための場所をいいます(大きな公園、広場など)。
- 避難所 ……家の倒壊・焼失などにより、自宅で生活できなくなった人たちが、しばらく生活する場所をいいます(学校・公民館など)。

避難の流れ

地震発生



避難するときは

避難の方法

- ヘルメット(防災ずきん)をかぶる
頭を守り、長袖シャツや長ズボンなどで
身軽に行動できる服装にしましょう。
- 大事な物は必ず身につける
盗難被害にあわないように貴重品などは、
必ず身につけましょう。
- 避難は徒歩で
自動車は使わないようにしましょう。また、
エレベーターを使わず階段を利用しまし
ょう。
- 集団で避難する
リーダーを中心に町会や自治会単位で避難しましょう。
- 協力して避難する
隣近所がどうなっているかを確認し、身体の不自由な人、病気の人などには協力しましょう。



正しい情報の収集



- 正しい情報の収集
避難場所などでは、区市町村や警察など
の広報やラジオ、テレビからの情報を聞き、
デマに惑わされないようにしましょう。
- 無責任なことは言わない
無責任なことを口にしたたり、自分勝手な
行動は慎みましょう。